

研究講習事業報告

学発番号：学19-034★（日臨技推進事業）

事業名：腹部超音波講演会

日時：令和元年10月19日（土） 14：30～16：30

場所：京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟1階 第3講義室

主題：「膵臓最前線！エコーで見なければならないポイント」

講師：阪上 順一 先生（京都府立医科大学附属病院 消化器内科）

参加数：総数：30名（京臨技会員：24名）

報告者：明星 塁（京都工場保健会）

以下、講演内容など

膵臓は腹部超音波検査において描出が難しく、超音波での見え方(輝度)が人それぞれ違う為、悩んでいました。講習会に参加し、体系別の膵臓の深度を数値化、グラフで示して頂きとても分かりやすかったです。また、肝動脈流速やtwinkling artifact、自己免疫性膵炎について詳しく、時にはユーモア交えて解説して頂いたのが聞きやすく、あっという間の2時間でした。貴重な時間をありがとうございました。